

第 31 回光学シンポジウム講演募集

期 日：2006 年 6 月 22 日 (木), 23 日 (金)
場 所：東京大学生産技術研究所コンベンションホール
(東京都目黒区駒場 4-6-1)

主 催：日本光学会

応募締切：2006 年 3 月 8 日 (水) 必着

予稿締切：2006 年 4 月 27 日 (木) 必着

応募・問合せ先：

キヤノン(株)コアテクノロジー開発本部光 23 研究室
本多徳行

〒321-3298 栃木県宇都宮市清原工業団地 23-10

電話 028-667-5711 Fax 028-667-9602

E-mail: optsympo31@lake.ocn.ne.jp

詳細につきましては、「光学」35 巻 1 号の綴じ込み案内、
または日本光学会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/>) をご覧ください。

第 9 回光設計賞のお知らせ

日本光学会光設計研究グループでは、光設計分野における技術交流・研究活性化を目的として、昨年同様に「第 9 回光設計賞」を実施いたします。「光設計賞」は光にかかわる各種デバイスやシステムの研究・開発に携わる方の自薦の賞です。皆様が研究・開発された成果(製品・論文・特許等)の積極的な御応募をお待ちしています。募集要項の詳細および応募用紙につきましては、下記のホームページあるいは問合せ先までご請求ください。

技術領域：「光設計」に関連する研究、技術、発明など全般

応募資格：筆頭著者が日本光学会会員であること。応募と同時に入会可能。

応募の制約：2000 年 11 月以降に公開されたもの、あるいは、未公開のもの。

募集期間：2005 年 11 月 1 日～2006 年 5 月 31 日 (必着)

表彰時期：2006 年秋

賞 金：光設計大賞 (1 件) 7 万円, 光設計優秀賞 (若干数) 3 万円

主 催：日本光学会光設計研究グループ

応募の宛先・問合せ先：

コニカミノルタオプト(株)光学研究部 金野賢治

〒589-0021 大阪府大阪狭山市今熊 6-300

電話 072-367-3543 Fax 072-367-3379

E-mail: odp9@opticsdesign.gr.jp

<http://www.opticsdesign.gr.jp/>

光設計研究グループ第 35 回研究会

テーマ：多様化するデジタルカメラと光学系

主 催：日本光学会光設計研究グループ

期 日：2006 年 3 月 10 日 (金)

場 所：東京工芸大学中野キャンパス サンワードホール (予定)

趣 旨：デジタルカメラが「高画質」の一眼レフカメラやハイビジョンビデオカメラ、「小型・高付加価値」のコンパクトデジタルカメラ、「常時性・利便性」の携帯電話カメラと多様化する中、それぞれの分野の最近のトピックスをまとめ、今後の技術・市場動向を占う足がかりとしたいと思います。

プログラム：プログラムおよび開催場所につきましては、光設計研究グループのホームページ (<http://www.opticsdesign.gr.jp/>) にてご確認ください。

参加費：光設計研究グループ会員 4,000 円, 光設計研究グループ学生会員 無料, 一般 10,000 円, 学生一般 2,000 円。当日、受付にてお支払いください。

定 員：100 名 (定員になり次第締め切ります)

参加申込：氏名 (フリガナ), 所属, 住所, 電話, Fax, E-mail, 参加区分 (参加費参照), 懇親会 (無料) 参加の有無を, E-mail または Fax または郵送にて下記申込先までお送りください。

申込先：オリンパス(株)光学技術部技術 1 グループ
足立要人

〒192-8512 東京都八王子市久保山町 2-3

電話 0426-91-7176 Fax 0426-91-7573

E-mail: k35reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先：

(株)ニコン映像カンパニー第二設計部第二設計課
小濱昭彦

〒140-8601 東京都品川区西大井 1-6-3

電話 03-3773-6200 Fax 03-3773-1208

E-mail: k35@opticsdesign.gr.jp

<http://www.opticsdesign.gr.jp/>

第 99 回微小光学研究会「放送・映像・ディスプレイと微小光学」

主催：日本光学会微小光学研究グループ

日時：2006年3月14日(火) 10:00~17:00

会場：NHK放送技術研究所講堂（東京都世田谷区砧1-10-11, <http://www.nhk.or.jp/str1/aboutstr1/map.html>)

交通：小田急線成城学園前駅からバス約10分，東急田園都市線用賀駅からバス約15分，東急田園都市線二子玉川駅からバス約25~35分，渋谷駅からバス約40分（いずれもバス停「NHK技研前」下車）

プログラム：

10:00 開会の挨拶

10:05 基調講演「人の可能性に学ぶ放送・映像システムに向けて」榎並和雅（NHK技研所長）

10:50 「視聴者参加型ムービーシアター（愛・地球博，三井・東芝館）」森島繁生（早稲田大）

11:20 「36V型WXGA SED（表面伝導型電子放出素子ディスプレイ）」西村孝司（東芝）

11:50 昼食休憩

13:00 「超高精細デジタルシネマの展望」青山友紀（東京大）

13:30 「通信と映像配信の融合化への試み—エレベータシャフト内への光ファイバ導入によるビルのIT化—」西澤紘一（能開大）

14:00 「平面ディスプレイの現状と課題」小林駿介（山口東京理科大）

14:30 「ディスプレイの新たな挑戦」佐藤史郎（NHK技研）

15:00 休憩20分

15:20 「愛・地球博2005型スクリーン：GxLレーザープロジェクトについて」江口直哉（ソニー）

15:50 「新たな立体錯視に基づくDFD（Depth-fused 3-D）ディスプレイ」陶山史朗（NTT）

16:20 「電子ペーパーの目指す紙とディスプレイの長所両立」面谷 信（東海大）

16:50 閉会の挨拶

プログラムは，微小光学研究グループのホームページ（<http://www.din.or.jp/~microopt/>）にてご確認ください。

参加費：一般4,000円，学生1,000円（資料代含む，当日ご持参ください）

参加申込：不要（直接会場にお越しください）

問合せ先：NTTマイクロシステムインテグレーション

研究所 上西祐司

電話 046-240-2665 Fax 046-270-2323

E-mail: uenishi@aecl.ntt.co.jp

第 37 回光波センシング技術研究会

本研究会は1985年の発足以来，光波センシングの基礎，応用から実用化にいたる最新技術の紹介と将来展望をテーマに活動を行ってきました。第37回研究会では「光ファイバーセンサー」をテーマに取り上げます。光ファイバーセンサーは，光ファイバーをセンサーおよび信号線とするユニークなセンサーで，ひずみ，加速度，角速度，温度，電界，磁界など，いろいろな量に応じてさまざまな方式が開発されています。長大な距離にわたって連続的または多点測定ができるひずみセンサーや温度センサー，10年で1度というきわめて微小な回転速度を検出できるジャイロ，無誘導の電流センサーなど，その特徴を生かした応用が各分野で広がってきています。そこで今回は，分布型ひずみセンサーの適用例，光ファイバージャイロの最新の応用，電力系統用センサーの実用化などの事例と最新の成果に関する招待講演，さらに，高空間分解能を実現するコヒーレンス関数合成方式の原理を解説するチュートリアル講演などを企画しています。一般講演論文は，光ファイバーセンサーの話題のみならず，光波センシングの広い分野から募集いたしますので，ぜひご投稿くださるようお願いいたします。多くの講演者を得て，活発な議論を行いたいと思います。

テーマ：ファイバセンサフォトニクス～多方面への応用が進む光ファイバセンサ～

期日：2006年6月13日(火)，14日(水)

場所：東京理科大学神楽坂校舎森戸記念館
(〒162-0825 新宿区神楽坂4-2-2)

投稿申込期限：2006年3月16日(金)

原稿提出期間：2006年5月22日(月)

問合せ先：光波センシング技術研究会事務局

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-11-19

電話・Fax 03-3391-8346

E-mail: tsec@mbp.nifty.com

<http://annex.jsap.or.jp/kohasensing/>

スプリング・サイエンスキャンプ参加者募集

さまざまな最先端の研究成果や研究施設・実験装置等を有する日本各地の大学・公的研究機関・民間企業（20会場）で春休みの3日間高校生を受け入れ，ライフサイエンス，地球環境，情報通信，材料科学，応用化学，機械工

学、建築、運動生理学、エネルギー等の分野において、第一線で活躍する研究者・技術者による講義・実験・実習が受けられる先進的科学技術体験合宿プログラムです。募集要項はWEBサイトから入手可能です。

期日：2006年3月21～30日の春休み期間中の2泊3日

主催：文部科学省

参加費：8,000円

応募期限：2月16日(木)必着

問合せ先：日本科学技術振興財団内サイエンスキャンプ事務局

電話 03-3212-2454 Fax 03-3212-0014

<http://ppd.jsf.or.jp/camp/>

日本学術振興会光エレクトロニクス第130委員会設立45周年記念シンポジウム「光による新しい科学技術、産業の創成」

日時：2006年3月16日(木) 10:00～17:40

会場：東京理科大学神楽坂校舎森戸記念館第1・第2フォーラム(毘沙門天前を小路に入り30m、東京都新宿区神楽坂4-2-2 電話 03-5225-9211)

主催：日本学術振興会光エレクトロニクス第130委員会プログラム：

10:00 挨拶(委員長：小林駿介)

10:10 「高出力固体レーザーの展望」植田憲一(電気通信大)

10:55 「レーザー産業の展望」鷺尾邦彦(パラダイムリサーチ)

11:40 「愛・地球博2005型スクリーン：GxLレーザープロジェクト」江口直哉(ソニー)

12:25 昼食

13:40 「光エレクトロニクスの45年を振り返って」霜田光一(東大名誉教授)

14:25 「光科学の最前線」加藤義章(日本原子力機構)

15:10 休憩

15:25 「ブロードバンド・ユビキタス社会の展望」青

山友紀(東大)

16:10 「光ファイバを用いた信号処理デバイスの展望」菊池和朗(東大)

16:55 「大容量光通信ネットワークのための半導体光デバイスの展望」小山二三夫(東工大)

17:50 懇親会

参加費：無料(ただし、懇親会参加費として2000円程度を予定)。

参加申込方法：1)参加者名、2)所属(住所・電話・Fax・E-mail含む)、3)懇親会参加の有無を明記の上、下記申込先へE-mailかFaxでお申し込みください。E-mailの場合、サブジェクト欄に「JSPS130:45周年シンポジウム参加申込」とご記入ください。

参加申込期限：2006年2月28日(火)

定員：170名(先着順)

申込先・問合せ先：NHK放送技術研究所 菊池 宏

電話 03-5494-3283 Fax 03-5494-3261

E-mail: kikuchi.h-co@nhk.or.jp

第23回レーザー・レーダ国際会議

期日：2006年7月24日(月)～28日(金)

会場：奈良県新公会堂(奈良市春日野町101, <http://www.shinkokaido.jp/>)

主催：レーザー・レーダ研究会

協賛：日本光学会、電子情報通信学会、計測自動制御学会、日本気象学会ほか

参加費：一般前納50,000円、一般後納60,000円、学生30,000円

論文期限：2006年3月31日

問合せ先：レーザー・レーダ国際会議実行委員会

長澤親生

電話 0426-77-2766 Fax 0426-77-2756

E-mail: info@ilrcnara.jp

<http://www.ilrcnara.jp/>

日本光学会 news の掲載申込み先：

〒184-8501 小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学教育学部物理学科 植松晴子

電話 042-329-7480 Fax 042-329-7480 E-mail: uematsu@u-gakugei.ac.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成17年度幹事 (*常任幹事)

幹事長:	黒田 和男* (東京大)	
副幹事長:	小箆香椎子* (日本女子大)	立野 公男* (日立)
前幹事長:	山本 公明 (オリンパス)	
庶務幹事:	井出 昌史* (シチズン)	吉田 文昭* (コニカミノルタオプト)
	江口 勝* (ペンタックス)	豊田 晴義* (浜松ホトニクス)
	大友 晋哉* (古河電工)	鬼頭 勤* (日本電信電話)
	植松 晴子* (東京学芸大)	山本雄一郎* (東芝)
『光学』編集幹事:	三尾 典克* (東京大)	門野 博史 (埼玉大)
『OR』編集・出版幹事:	植田 憲一* (電通大)	高橋 信明* (防衛大)
国際協力幹事:	大津 元一 (東京大)	小西 毅 (大阪大)
産学協力幹事:	岡田 英史 (慶応義塾大)	藪本 浩利 (旭硝子)
将来問題担当幹事:	辻岡 強 (大阪教育大)	三宅 隆浩 (シャープ)
電子化担当幹事:	的場 修 (神戸大)	
事業・企画担当幹事:	有本 英伸 (産総研)	岡嶋 克典 (横浜国立大)
	鈴木 貞一 (富士ゼロックス)	近江 雅人 (大阪大)
	仲間 健一 (日本板硝子)	矢口 博久 (千葉大)
	氏家 知子 (ニコン)	増田 浩二 (リコー)
	本多 徳行 (キヤノン)	宮崎 大介 (大阪市大)
	高橋 進 (凸版印刷)	岡本 淳 (北海道大)
	松浦 祐司 (東北大)	安達 正明 (金沢大)
	藤原 巧 (長岡技大)	西澤 典彦 (名古屋大)
	野村 孝徳 (和歌山大)	岩田 哲郎 (徳島大)
	入江 正浩 (九州大)	
